

歯科材料 02 歯冠材料
管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料（70821000）

JDS CAD/CAMブロック

【禁忌・禁止】

メタクリレート系ポリマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

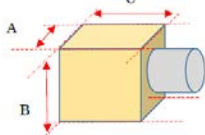
【形状・構造及び原理等】

(1) 形状・構造

①外観形状

本品は、ブロック状で、金属製治具（台座）が付いている。

ブロックの寸法



②寸法

	寸法（サイズ）		
	A	B	C
S	10.5	12.5	16.5
M	12.5	14.5	17.5

単位：mm

③色調

・ A2/A3/A3.5

④主成分

・ シリカ/ウレタンジメタクリレート/
酸化ジルコニウム/着色材/その他

⑤原理

本品は、インレー、クラウンなどの歯冠用補綴物を CAD/CAM システム（歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニット）による切削加工で作製する際に使用するブロックであり、CAD/CAM システム装置に接続（装着）するための金属製台座（治具）が取り付けられている。

⑥梱包

・ 5 個/箱

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニットで切削加工するハイブリッドレジン製ブロックであり、インレー、人工歯、クラウン等の歯科修復物の作製に使用する。

【使用方法等】

(1) 使用方法

- ①任意の歯科用 CAD(スキャニングマシン)にて、支台歯又は模型を計測します。
- ②計測データを基にソフトウェアを用いて、ミリングパス（データ）を作成します。
- ③本品を歯科用 CAM（ミリングマシン）に装着し、ミリングパス（データ）を用いて切削加工を行います。詳細は、使用する歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニットの取扱説明書を参照して下さい。
- ④本品を切削加工後、余剰のレスト部分を削除します。
- ⑤歯科技工通法に従って、形態の修正及び研磨を行います。
- ⑥補綴物の冠内面（接着面）をサンドブラスト処理を行う。
- ⑦口腔内の支台歯の清浄（清掃）を行うこと。
- ⑧補綴物を口腔内で試運後、唾液や血液中のタンパク質を除去し、リン酸による清掃し、水洗・乾燥を行うこと。

- ⑨補綴物の接着面にはシランカップリング剤を含む表面処理剤で、前処理を行うこと。
- ⑩乾燥後、支台との接着性及び色調及び透明性を考慮して適切な接着性レジンセメントを用いて接着する。補綴物の接着面に過剰量の接着性レジンセメントを塗布すること。
- ⑪接着用レジンセメントについては、使用する接着性レジンセメントの添付文書に従うこと。
- ⑫通法に従い、圧接し仮重合したのち、余分なセメントを除去、最終重合を行うこと。

(2) 使用上の注意

- ①歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットを使用し、歯科用補綴物の作製に用いること。本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ②【禁忌・禁止】の項目に記載されている事項を厳守すること。
- ③下記の物質等に過敏症又は既往歴がある患者には留意して（慎重に）適用（使用）すること。歯科医師が判断すること。
 - ・ 薬剤
 - ・ 化学物質等（メタクリレート系ポリマーなど）
 - ・ アクセサリー
- ④本品の使用により発疹、湿疹、発赤、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- ⑤本品の切削や研磨作業の際は、粉塵による人体の影響を避けるために、局所集塵機、公的機関が認可したマスク等を使用すること。
- ⑥本品の切削や研磨作業の際には破片等による眼の損傷を防ぐために保護メガネを使用すること。

(3) その他の注意

- ①完成して、患者に装着した補綴物等は、食習慣等によって、口腔内で表面着色やブランク付着することがあるため、患者に対しての口腔内の衛生管理を指導すること。
- ②不正咬合等の習癖を伴う患者には適応しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

(1) 保管方法

- ①本品は、高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。
- ②本品は、歯科の従事者以外が触れない様に適切に保管管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者：株式会社 クエスト

〒773-0009 徳島県小松島市芝生町西居屋敷53-1

TEL：088-538-9777

FAX：088-538-9888

製造業者（設計）：株式会社 クエスト 歯科材料研究開発

製造業者（主たる組立て）：QUEST DENTAL MATERIAL CORPORATION
(PHILIPPINES)